

～日本で働くインド人と住民の交流活動へ～

日本で暮らす外国人とそのふるさを感じる写真展を開催

独立行政法人国際協力機構（JICA）北海道センター内にて、JICA 海外協力隊員がインドで撮った現地の人々や生活風景の写真、インドを紹介するポスター、絵画などを展示する。展示期間は2022年4月4日（月）から4月28日（木）まで。5月9日（月）からインド出身者が多く在住する北海道浦河町でも開催予定。



北海道の浦河町では、競走馬を育成する牧場で騎乗員や厩務員として働く外国人が増えている。中でもインドは競馬が盛んで、高い技術を持った即戦力となる人材が豊富であることから、2015年以降インド人の来日が急増している。展示は浦河町の人たちに、インドについて興味をもってもらい、今後の住民同士の交流活動につなげる目的で開催される。開催にあたって、町内に住むインド人に取材し、他の住民が彼らのことをより身近に感じられるような写真や展示物を作成し、展示される予定。

多文化共生×JICA 海外協力隊

「JICA 海外協力隊が見たインドの暮らし写真展 ー日本で暮らす人々、そのふるさとー」
期間：2022年4月4日（月）～28日（木） 平日：10：00～17：30 土日も一部開場
会場：JICA 北海道（札幌）ほっかいどう地球ひろば 企画展示室
レストランカフェ・地球こうさてん（ランチタイム11：30～14：00のみ）

【本件に関する問い合わせ先】

JICA北海道（札幌） 市民参加協力課 湯本
TEL011-866-8421 e-mail：Yumoto.Reiji@jica.go.jp